

守り繋ぐ
ひよつごのなぎさ
〜次世代への継承〜

in
兵庫

第35回

全国なぎさシンポジウム

NAGISA SYMPOSIUM in HYOGO

入場
無料

人と海のより良い関係を築くため、
人と海の接点である「なぎさ」をテーマに意見交換し、
その役割と大切さを再認識することを目的に開催します。

2023年11月16日 **木** (開場12:00) 13:00~16:30

会場

長田区文化センター 別館ピフレホール (ピフレ新長田3F)
兵庫県神戸市長田区若松町4-2-15

シンポジウム / ピフレホール パネル展示 / 会議室A

参加
方法

事前の申込みは不要です。
当日12時から受付を行いますので、皆様お誘い合わせの上お気軽にご来場ください。
ご参加は先着順とさせていただきます、定員を超えた場合は、ご来場をお断りさせていただきます。

オンラインで同時配信

オンライン配信は詳細決定後、ホームページにてお知らせ
いたします。右の二次元コードを読み取りご確認ください。



河川
基金

※掲載内容は今後変更となる可能性があります。最新情報はホームページをご覧ください。

写真 / たつの市提供 朝日が昇る新舞子海岸

第35回 全国なぎさシンポジウム in 兵庫

PROGRAM

シンポジウムプログラム

入場
無料

12:00 受付開始

13:00 開会・開催県挨拶

13:10 基調講演

安全で、美しく、生き生きとした 海岸を目指して

国土交通省 水管理・国土保全局 海岸室長

吉岡 大藏 氏

経歴

1997年4月 建設省入省
2020年7月 水管理・国土保全局
治水課
流域減災推進室長
2021年7月 水管理・国土保全局
河川計画課
河川事業調整官
2023年7月 水管理・国土保全局
海岸室長



13:30 こども参加プログラム

“なぎさ”に関わる取組の発表



神戸市立浜山小学校のみなさん

学校の目の前に広がる兵庫運河に作られた人工干潟(愛称:あつまれ生き物の浜)に生息する生き物調査や環境活動を行う地域の方の願いを受けて、兵庫運河の未来のために自分達ができる活動への取組みを発表。

明石市立江井島小学校のみなさん

江井ヶ島漁業協同組合や地域の方々の協力のもと、干しダコ体験や地引き網体験・江井ヶ島海岸清掃など、自分たちの住んでいる地域の海をこれからも守っていくための取組みを発表。



14:20 休憩

14:30 特別講演

なぎさがつなく市民活動とブルーカーボンの活用 ～兵庫運河の取組み紹介～

徳島大学環境防災研究センター客員教授
大阪湾見守りネット代表・潜水士

中西 敬 氏

(研究分野) 沿岸域の環境再生

経歴

2009年 近畿大学農学部水産学科非常勤講師
2018年 徳島大学環境防災研究センター
客員教授
2019年 大阪湾見守りネット代表
2022年 Jブルークレジット審査認証委員



15:00 パネルディスカッション

コーディネーター 中西 敬 氏

地域とつくる水辺環境
—兵庫運河の干潟造成—
国土交通省 近畿地方整備局
神戸港湾事務所

中本 隆 氏



失われる砂浜 減りゆくチドリ
共に生きる道は

淡路島ちどり隊

原 彩菜 氏



自然海浜の清掃活動
人も野鳥も戻ってきました

(一社)IKUHART企画

成藤 風童 氏



慶野松原 白砂青松を未来に繋ぐ

～100年後の松原のために私達ができること～

淡路島・慶野松原根上がり隊

ゼルニク 早織 氏



16:10 次回開催県挨拶(大分県)

16:20 閉会・閉会挨拶

12:00～17:00

展示 海岸・水産・環境等に係るパネル展を開催します。

ACCESS

会場案内

長田区文化センター 別館ピフレホール

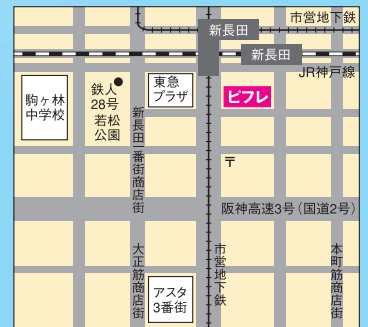
(ピフレ新長田3F)

神戸市長田区若松町4-2-15

アクセス方法

- 電車でお越しの方
JR/新長田駅南側
市営地下鉄/新長田駅南側
山陽電鉄/西代駅南へ徒歩7分
- バスでお越しの方
市バス/5・10・13・17・80・81・95・96の
各系統「新長田駅前」下車
- 車でお越しの方
阪神高速/湊川ランプから西へ約600m。
専用駐車場なし(駅前地下有料駐車場あり)

※できる限り乗り合わせや公共交通機関をご利用ください。



主催: 第35回全国なぎさシンポジウムin兵庫実行委員会

後援: 国土交通省、農林水産省、環境省、文化庁、観光庁、(公財)河川財団、(一社)全国海岸協会

お問い合わせ: 第35回全国なぎさシンポジウムin兵庫実行委員会事務局(兵庫県土木部港湾課内) TEL.078-362-3540



兵庫県マスコット
はばたん